

岡山県地域医療支援センター

年 次 報 告 書

2022年1月～12月



目次

I. ごあいさつ.....	2
II. 地域枠卒業医師のキャリア形成支援.....	4
1. 第9回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ –地域枠学生、卒業医師の教育・育成方法について–.....	4
2. 地域枠支援会議.....	5
3. 地域枠卒業医師との面談.....	5
4. 地域枠学生との個別面談・希望進路ヒアリング.....	5
III. 地域の医療機関への地域枠卒業医師の配置.....	6
1. 地域勤務病院決定までの流れ（2022年1月～12月）.....	6
2. 地域枠卒業医師の配置状況（2022年4月現在）.....	6
3. 地域枠卒業医師の配置希望調査とマッチング結果（2023年4月配置予定）.....	7
3-1. 前期配置候補病院の選定条件（2023年4月配置用）.....	8
3-2. 後期配置候補病院の選定条件（　　〃　　）.....	8
4. 地域勤務医師数の推移（2022年12月予測）.....	9
5. マッチング対象者の推移（2022年12月予測）.....	9
IV. 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援.....	10
1. 2022地域枠学生・自治医科大学生合同オンラインセミナー.....	10
2. 地域枠ミーティング.....	11
3. 岡山大学入試・自治医科大学入試.....	11
4. 地域枠制度説明会（入学予定者・保護者）.....	11
5. 地域枠制度説明会（在学生・卒業医師）.....	11
6. 講話『公衆衛生医師の役割』（地域枠・自治医科大学（在学生・卒業医師））.....	11
7. 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学生との懇談会.....	12
8. 岡山大学の地域医療実習.....	12
9. 岡山県地域医療支援センター主催の実習.....	12
10. 第9回 岡山県臨床研修連絡協議会.....	12
11. 勉強会『教えて！野島先生』（地域枠・自治医科大学（在学生・卒業医師））.....	13
12. 勉強会・講習会等（地域枠・自治医科大学（在学生・卒業医師））.....	13
V. 地域枠卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援.....	14
1. 地域の医療機関の訪問.....	14
VI. イベント等の主催・共催・後援.....	15
1. 岡山県医師勤務環境改善支援センターとの協力.....	15
VII. 連携協力・情報発信.....	16
1. 岡山県医療対策協議会への出席.....	16
2. 第12回 中四国地域医療フォーラム（オンライン開催）への参加.....	17
3. ホームページ・facebookによる情報発信	17
VIII. 定例会の開催.....	18

1. ごあいさつ

岡山県地域医療支援センター

センター長 忠田 正樹



皆様方には、平素から大変お世話になり、感謝申し上げます。

2022年当センターの活動報告書が出来上がりましたのでお届けします。

岡山県では2009年4月より、県内の中山間地域の医師不足を軽減し医療環境の向上を目的として、岡山大学医学部に地域枠コースを設け、地域医療を目指す医師の養成を行っています。

それを受け2012年2月、岡山県庁の医療推進課内に「岡山県地域医療支援センター」が設置され、同年4月には岡山大学医学部内に「同センター岡山大学支部」も置かれて、早や10年以上が経ちました。

その間2015年4月には、最初の地域枠医師が卒業し、2年間の初期臨床研修を終えて2017年4月から、初めての地域勤務が開始されています。

そして2022年4月の時点で、16名の地域枠卒業医師が県内の医師不足地域で医療活動をしています。さらに他にも、臨床研修中の地域枠医師が15名、選択研修中の医師が15名等、近い将来に地域勤務を始める予定の多くの若い力が控えています。

当センターの役割は、彼ら地域枠卒業医師の県内での勤務配置病院の選定の他、岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座やNPO岡山医師研修支援機構の地域医療部会、そして配置先病院の皆さん等と共同して、地域枠医師のキャリア形成を支援し、地域医療に貢献できる良い医師を育成することにあります。

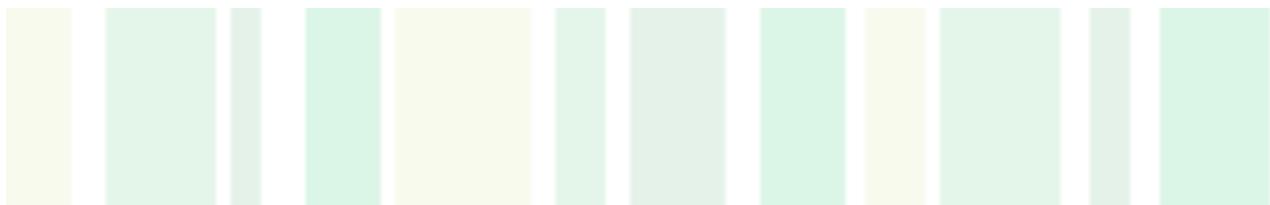
そのための事業として様々な活動をしていますが、詳細はこの報告書をご覧いただくとして、活動のいくつかを補足しつつ紹介いたします。

岡山県では、地域枠卒業医師の配置先病院はマッチング方式で決定しています。そのため重要なのが「地域枠卒業医師の配置希望調査（病院）」と「地域医療に対する取組調査（市町村）」です。毎年、医師の配置を希望する県内の病院と市町村に対して、詳細で多くの質問を依頼し、ご回答を頂いております。大変なお手数をお掛けして恐縮ですが、配置先の選定に重要な資料になりますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。回収したデータを毎回分析して、次年度の前期配置、後期配置の候補先を検討しています。

本年もまた、一昨年から続くコロナ禍の中での事業活動でした。そのため例年行ってきた「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」や「岡山県地域枠学生と自治医科大学生の合同セミナー」は、今年も残念ながら現地での開催は叶わずオンライン形式となりました。2023年こそは、関係者が対面で一堂に会して、さらに深い研修の場にしたいものです。

一方、2022年度から国主導の新たな事業が始まりました。「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業」で、岡山大学を主幹に、島根大学、鳥取大学、香川大学の4大学が共同して、地域枠医師を中心に地域医療を重視する教育プログラムを開発し、実践してゆくというものです。卒前から卒後の教育・キャリア形成などがより一層充実するものと期待されます。

引き続き、関係する皆様のご協力、ご指導をどうぞよろしくお願ひいたします。



岡山県地域医療支援センター
岡山大学支部

専任担当医師 兼
キャリアコーディネーター 野島 剛



岡山県地域医療支援センター岡山大学支部の野島と申します。2021年4月より、この役職を拝命し早くも2年目が過ぎようとしております。岡山県における地域医療の発展や後進の育成・教育に関し、地域医療機関の皆様に多大なご協力をいただき、まことに感謝しております。

2022年度も引き続きCOVID-19の影響が残っていたため、地域で働く皆様にも多大な影響が出ていたと思われます。私も岡山大学救命救急科で勤務しておりますので発熱症例の搬送困難例、発熱を合併した外傷症例の搬送困難例を多数応需し、診療してきました。兵庫県・広島県・香川県からも救急要請がある事態になっており、そのような搬送困難例を応需するたびに、「地域における医療が崩れると、患者さんに影響が出てしまう」と痛感しており、一つの医療機関単位で考えるのではなく地域・岡山県全体、ひいては日本全体を地域医療は支えていることを実感しております。地域における医療は、今後の日本を支える要となりますので、今後とも発展に寄与できればと考えております。

当支部は今年度も岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 佐藤勝教授・小川弘子教授、そして新任の長谷川徹助教とともにワークショップや地域卒業医師に対しての勉強会や実技講習会などを開催し、医師の技術・知識の習得を図ってきました。まだまだCOVID-19の影響下ではありますが、来年度は実技講習会などの回数を増やし、地域における必要な知識・技術の獲得ができればと考えております。

経験者が若い人々とともに指導・教育を行うのは、現在でも通用すると考えております。将棋の世界においても王将戦では藤井聰太と羽生善治の対局が行われ、お互いに高みを目指すために楽しく感想戦を行っておりました。医療の世界においても同様のことが言え、先輩は後輩の能力を引き出し、年齢関係なくお互いに勉強する気持ちが必要ではないかと感じております。今後も様々ご指導いただきながら高みを目指していきたく存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。



II. 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

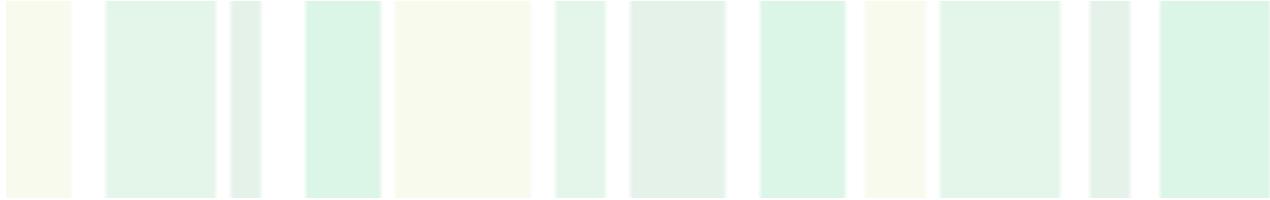
新型コロナウィルスの感染状況に応じ、WEB会議システムを利用するなどして、イベント・会議・面談などを行いました。

1. 第9回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ 一地域枠学生、卒業医師の教育・育成方法について一

地域勤務を経験した地域枠卒業医師と地域枠卒業医師を受け入れた病院（配置病院）の方々に地域勤務の状況等を報告していただいた上で、奈義ファミリークリニックの松下明所長に『地域で働く医師を育てるために』と題した基調講演をしていただきました。その後、意見交換を行い、地域医療を担う医師を地域で育てるために今後の取り組むべき事などを参加者の皆様と共有しました。開催後のアンケートでは半数近くがオンラインの方が良いと回答しました。その一方で、直接会って参加者の熱量を感じたいという声もありました。

概要	
日程	2022年7月31日（日）13:00～15:30
開催本部	岡山県地域医療支援センター岡山大学支部（MUSCAT CUBE）
主催	岡山県地域医療支援センター
共催	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座、岡山県へき地医療支援機構、NPO法人岡山医師研修支援機構
テーマ	地域枠学生、卒業医師の教育・育成方法について
参加者	岡山県内の病院関係者、大学・大学病院関係者、地域枠学生・卒業医師、自治医科大学・卒業医師、県内市町村・保健所、他県自治体・大学・支援センター等 申込人数 82人、参加者ログ 64件
スタッフ等	岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 岡山県 保健福祉部 医療推進課

プログラム			
13:00	開会 開会あいさつ	岡山県地域医療支援センター センター長 忠田 正樹	
13:05	地域枠卒業医師からの報告 講師：真庭市国民健康保険湯原温泉病院 地域枠卒業医師勤務病院からの報告① 講師：医療法人社団井口会 総合病院 落合病院 地域枠卒業医師勤務病院からの報告② 講師：鏡野町国民健康保険病院 基調講演『地域で働く医師を育てるために』 講師：社会医療法人清風会 奈義ファミリークリニック	医師 山本 高史 院長 井口 大助 院長 寒竹 一郎 院長 松下 明	
14:20	休憩		
14:30	意見交換 テーマ「地域枠学生、卒業医師の教育・育成方法について」 パネリスト：（講演順） 真庭市国民健康保険湯原温泉病院 医療法人社団井口会 総合病院 落合病院 鏡野町国民健康保険病院 社会医療法人清風会 奈義ファミリークリニック 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 岡山県地域医療支援センター 司会： 岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部	医師 山本 高史 院長 井口 大助 院長 寒竹 一郎 所長 松下 明 教授 佐藤 勝 教授 小川 弘子 センター長 忠田 正樹 専任担当医師 野島 刚	
15:15	全体質疑		
15:25	閉会あいさつ 閉会	岡山県 保健福祉部 医療推進課 課長 近藤 宏明	



2. 地域枠支援会議

岡山県地域医療支援センター、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座、県医療推進課の関係者が一堂に会する「地域枠支援会議」を定期的に開催し、地域枠制度の望ましい運用方法やそれぞれの取組状況等について協議しました。

2月	8日（第62回）	8月	30日（第66回）
3月	22日（第63回）	9月	28日（第67回）
5月	17日（第64回）	11月	8日（第68回）
7月	5日（第65回）	12月	20日（第69回）



3. 地域枠卒業医師との面談

地域勤務・選択研修（専門医研修）・初期臨床研修をしている地域枠卒業医師と個別に面談を行い、勤務の状況や研修の様子、今後のキャリアについて相談を受けました。

1・3・5～12月 | 地域枠卒業医師

(勤務状況等の内訳、2022年4月現在)

勤務年数	勤務状況	臨床研修		地域勤務		産婦人科	選択研修・中断等	計
		前期配置	後期配置					
1年目		8	5	2	-	13	13	28
2年目		7	4	3	1	4	4	19
3年目			-	-	1	-	-	1
計		15	9	5	2	17	17	48

4. 地域枠学生との個別面談・希望進路ヒアリング

地域枠学生と個別に面談し、大学生活・学業・将来について話を聞き、アドバイスを行いました。また、卒業が間近になった6年生の面談では、現時点で想定する卒後9年間のキャリアプラン、将来希望する診療科等についてのヒアリングを行いました。

1月～10月 | 岡山大学地域枠学生 (1～6年生)
6・7月 | 広島大学地域枠学生 (2～6年生)
12月 | 岡山大学・広島大学地域枠学生(6年生)

(在学生の内訳、2022年4月現在)

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
岡山大学	4	4	4	4	6	7	29
広島大学		1	0	4	0	1	6
計	4	5	4	8	6	8	35



III. 地域の医療機関への地域枠卒業医師の配置

「地域枠卒業医師の配置希望調査」等を行い、卒後3・4年目の地域枠卒業医師が地域勤務する（以下、「前期配置」という）病院と卒後概ね7年目以降の地域枠卒業医師が地域勤務する（以下、「後期配置」という）病院の候補を選定し、対象となる医師とのマッチングを行っています。なお、産婦人科については、マッチングの対象外としています。

1. 地域勤務病院決定までの流れ（2022年1月～12月）

【2022年4月配置 地域勤務病院の指定から勤務開始まで】

2月	29日	知事が4病院*を地域枠卒業医師の地域勤務病院に追加指定
4月		地域勤務開始 (交代4施設・新規4施設・2人目1施設・前年度からの継続7施設、計15施設16人)

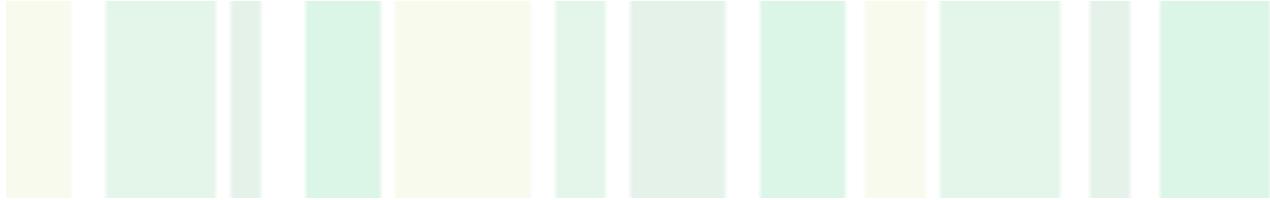
【2023年4月配置 調査から勤務病院の公表まで】

4月	8日～	①「地域枠卒業医師の配置希望調査（病院）」の実施（～5/16） 〃 ②「地域医療に関する取組調査（市町村）」の実施（～5/16）
6月	30日	「令和4年度 第1回 岡山県医療対策協議会」 ・「令和5年度地域枠卒業医師の配置方針」が決定した。
9月	～22日	地域枠卒業医師の2023年度の勤務希望の確認 ・前期配置8人、後期配置4人が地域勤務を希望し、マッチング対象となった。
10月	7日	2023年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の配置候補病院決定 ・地域枠卒業医師の配置を希望する病院の中から、前期配置10病院、後期配置5病院を候補病院として選定した。 前期配置…高梁・新見（3）、真庭（1）、津山・英田（3）、県南東部（1）、県南西部（2） 後期配置…高梁・新見（1）、真庭（1）、津山・英田（2）、県南東部（1）
	8日～	マッチング開始（～12/9）
	17日	「令和4年度 地域枠卒業医師と勤務候補病院合同説明会」 ・前期配置・後期配置別に候補病院によるプレゼンテーション、地域勤務を希望する医師の自己PR、質疑応答、面談を行った。 (後日、順位票提出期限までに医師が個別に希望する候補病院との面談を行う。)
12月	9日	勤務希望病院・採用希望者の順位票提出期限
	23日	2023年4月から地域勤務を開始する病院の公表（交代3施設・新規8施設・再配置1施設） 各病院の採用手続きを経て、2023年3月上旬までに知事が地域勤務病院の指定を行う予定。

2. 地域枠卒業医師の勤務状況等（2022年4月現在）

2021年の地域枠卒業医師の配置希望調査とマッチングを経て、2022年4月から地域枠卒業医師8人（前期配置6人、後期配置2人）が地域勤務を開始しました。前年度から継続して勤務している7人と合わせて、15施設16人が地域医療に貢献しています。なお、地域勤務のうち産婦人科で勤務する医師2人はマッチングの対象外、県保健所等での勤務を希望する者はいませんでした。その他に専門研修等を行う医師が15人（義務の中止を含む）、臨床研修を行う医師が15人います。





3. 地域卒業医師の配置希望調査とマッチング結果（2023年4月配置予定）

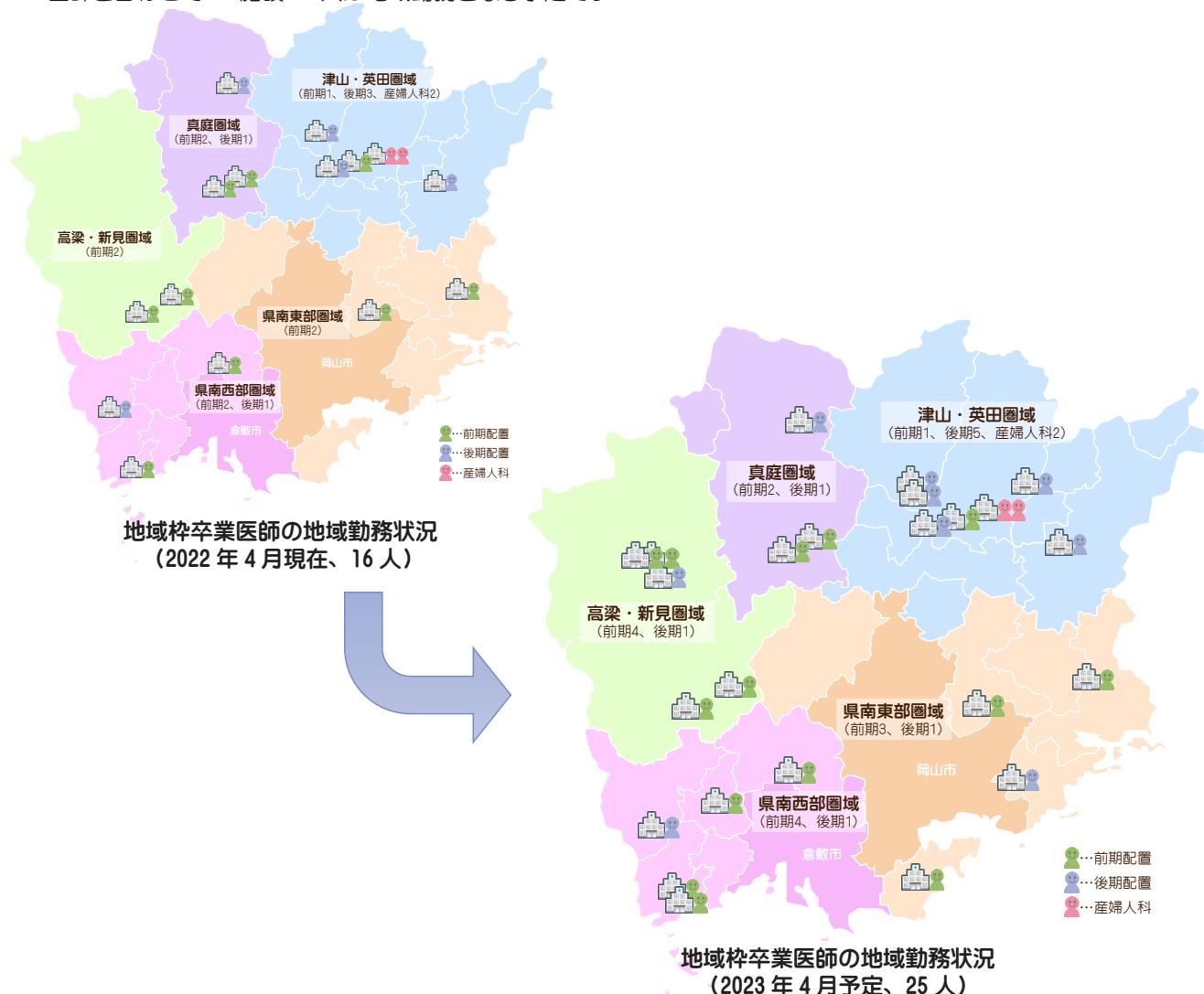
令和4年度第1回岡山県医療対策協議会で、「令和5年度 地域卒業医師の配置方針」が次のように決定しました。

- ・県北の保健医療圏の医師の充足状況を勘案した上で、県南の保健医療圏にも可能な範囲で配置すること
- ・後期配置については、病院の医師不足に重点を置くことや医師の専門性に配慮すること
- ・医師不足地域を管轄する県保健所等を地域勤務の対象とすること
- ・産婦人科については、速やかに専門医資格取得後に医師不足地域で勤務すること

以下の調査・分析を行い、配置方針に基づいて、2023年4月から地域勤務を開始する医師の勤務候補病院として、前期配置10病院・後期配置5病院を選定しました。なお、県保健所等での勤務を希望する者はいませんでした。

- ①地域卒業医師の配置希望調査（対象：県内全159病院、調査期間：2022年4月8日～5月16日）
- ②地域医療に関する取組調査（対象：全27市町村、調査期間：2022年4月8日～5月16日）
- ③地域の医師不足・・・岡山県地域医療支援センターが、岡山県医療機能情報、厚生労働省の医師・薬剤師・歯科医師統計等のデータを元に分析

マッチングにより前期配置8人・後期配置4人の医師が2023年4月から勤務を開始し、勤務を継続する13人の医師と合わせて24施設25人が地域勤務となる予定です。



(地域枠卒業医師の2022年度の勤務状況・2023年度の勤務予定)

勤務年月	地域勤務 (2022年のマッチング結果:※1:交代、※2:新規、※3:再配置)			人数	専門研修等 (基幹施設)	人数	臨床研修 (基幹施設)	人数
	前期配置	後期配置	産婦人科					
2022年 4月～	高梁中央病院 成羽病院 落合病院 金田病院 中島病院	赤磐医師会病院 吉永病院 笠岡第一病院 矢掛病院	湯原温泉病院 鏡野病院 田尻病院 津山第一病院 井原市民病院	津山中央病院 (2人) 16	岡山市民病院 岡山赤十字病院 岡山大学病院 奈義ファミリークリニック	15	岡山医療センター 岡山市立市民病院 岡山赤十字病院 岡山大学病院 岡山ろうさい病院 津山中央病院	15
2023年 4月～ (予定)	高梁中央病院 ^{※1} 成羽病院 長谷川記念病院 ^{※2} 渡辺病院 ^{※3} 落合病院 金田病院 ^{※1} 中島病院 ^{※1}	赤磐医師会病院 玉野市民病院 ^{※2} 吉永病院 笠岡市民病院 ^{※2} 笠岡第一病院 矢掛病院 薬師寺慈恵病院 ^{※2}	新見中央病院 ^{※2} 湯原温泉病院 鏡野病院 田尻病院 津山第一病院 日本原病院 ^{※2} 芳野病院 ^{※2} 瀬戸内市民病院 ^{※2} 井原市民病院	津山中央病院 (2人) 25	岡山赤十字病院 岡山大学病院 津山中央病院	11	岡山医療センター 岡山協立病院 岡山市立市民病院 岡山赤十字病院 岡山大学病院 岡山ろうさい病院 津山中央病院	16

3-1. 前期配置候補病院の選定条件(2023年4月配置用)

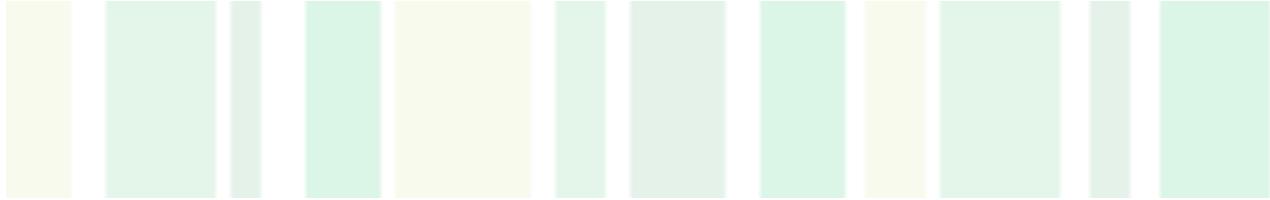
(1) 配地域希望調査業(病師院)の	①教育指導体制	教育担当者の有無、医学生・研修医の受入実績等、症例検討会の実施状況、若手が育つ環境が整えられているかどうか、学習環境の整備状況を評価	100点満点で病院を評価する。
	②地域で果たしている役割	救急告示病院等の認定状況、地域の医療事情の把握・受療困難地域への対策、地域貢献に関わるビジョン等を評価	
	③待遇と勤務環境	雇用形態や給与、他施設での研修日の設定、休暇・休業の取得可否、働き方改革への取組状況等を評価	
	④救急車の受入状況	年間の救急車受入実績(常勤換算医師1人あたり・1病床当たり)を評価	
	⑤新専門医制度への取組状況	基本診療領域の基幹施設・連携施設・特別連携施設としての認定状況を評価	
	⑥経営状況	2年間の医業利益率と医業収益(医師1人当たり)を評価	
(2) 地域医療に関する取組調査(市町村)	自治体が取り組んでいる医療人材確保や地域医療充実のための施策等を評価		
(3) 地域の医師不足	医師数、医師の高齢化の状況、病院へのアクセス状況等を加味したうえで地域の医師不足状況を評価	保健医療圏域ごとの候補病院数決定の指標とする。	

3-2. 後期配置候補病院の選定条件(2023年4月配置用)

①医師数・患者数と日直・当直の状況	常勤医師数・非常勤医師の勤務割合、常勤医師1人あたりの1日の患者数、日直・当直の勤務状況を評価	100点満点で病院を評価する。
②救急車の受入状況	年間の救急車受入実績(常勤医師1人あたり・1病床当たり)を評価	
③研鑽するための環境	医師の年齢構成、他施設での研修、学会・勉強会への参加可否、学習環境の整備状況を評価、若手が育つ環境が整えられているかどうかの評価	
④待遇と勤務環境	給与、休暇・休業の取得可否、保育制度の有無等を評価	
⑤地域貢献	後期配置を希望する理由、後期配置される医師へのアピール、地域貢献に関わるビジョン等の評価	
⑥医師の専門性とのマッチ状況	病院の希望する診療科と勤務候補の医師の専門性とのマッチ状況の評価	

調査結果の詳細については、岡山県地域医療支援センターのホームページで報告します。

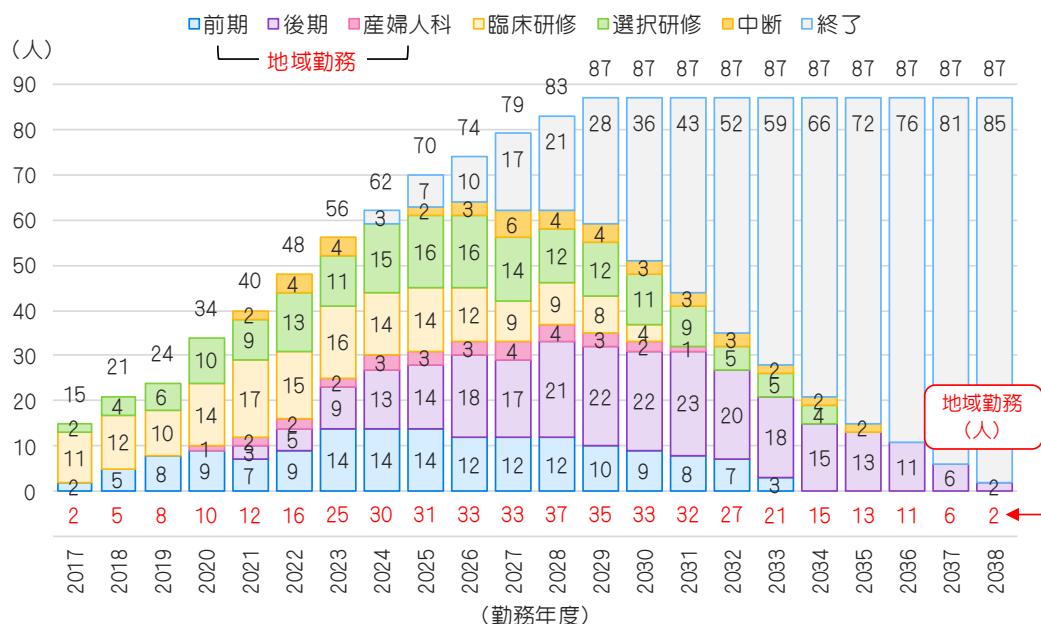
<https://chiikiiryouokayama.wixsite.com/centerokayama/>



4. 地域勤務医師数の推移（2022年12月予測）

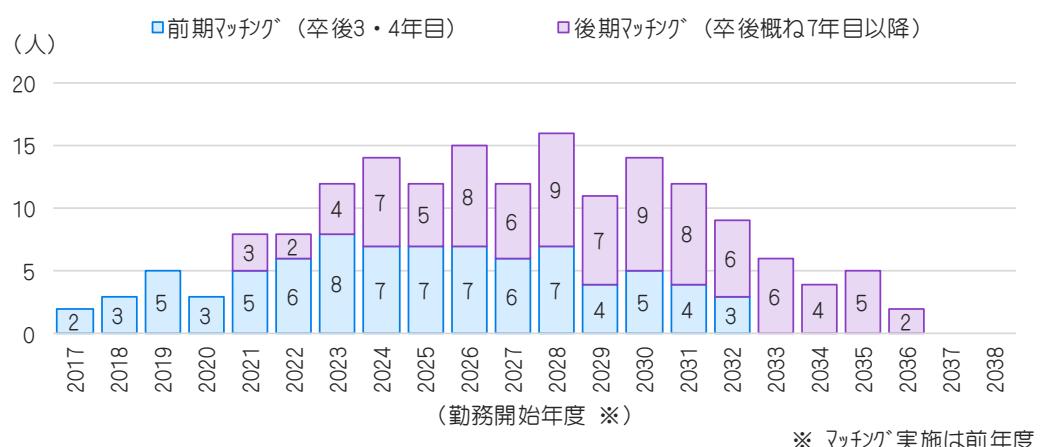
地域勤務をする地域枠卒業医師の人数は2023年以降2人を超え、2028年のピーク時には37人になると予測しています。その後、2032年ごろまでは30人前後が地域で勤務し、その後徐々に減少していく見込みです。2024年度以降は義務年限を終える医師が出てくることになりますので、彼らの中から地域に定着する医師が現れることを期待しています。

2020年以降は募集定員が岡山大学の地域枠4人となりました。2024年度以降の募集定員は未定です。募集状況や医師のキャリアプラン・ライフイベント等により変動します。



※ 2023年度入学生までを反映しています。2024年度以降の募集定員は未定です。

5. マッチング対象者の推移（2022年12月予測）



※ マッチング実施は前年度

※ 2023年度入学生までを反映しています。2024年度以降の募集定員は未定です。



IV. 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

1. 2022 地域枠学生・自治医科大学生合同オンラインセミナー

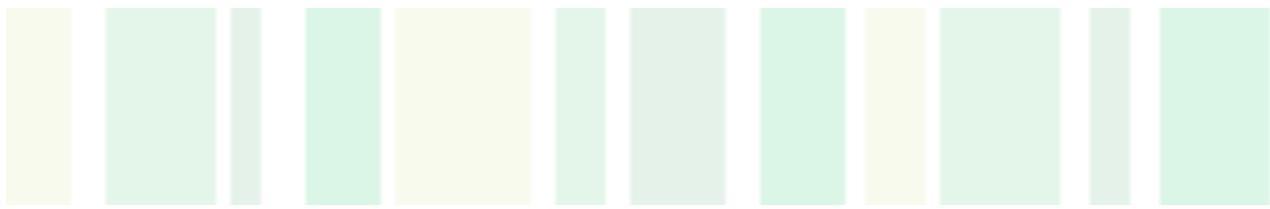
岡山大学・広島大学の地域枠学生、自治医科大学生が集まる合同セミナーは今年11回目を迎えました。2019年までは1泊2日で地域の医療施設の見学や市町村の住民の健康維持のための取組体験、メディカルラリー等を通して、将来共に働くことになる仲間と学び、親睦を深めていました。新型コロナウィルス感染症の流行に伴い、2020年以降はオンラインで開催しています。今年は自治医科大学卒業医師がライフイベントと仕事のバランスをどのように保ってきたか、ご自身の体験を通して話していただきました。グループワークでは「医療倫理」をテーマに実際にあった解決困難事例をもとに話し合い、医学のみでは解決しない様々な事例があることを知りました。

概要	
日 程	2022年8月20日（土）14:00～17:00
開 催 本 部	岡山県地域医療支援センター岡山大学支部（MUSCAT CUBE）
参 加 学 生	岡山大学医学部医学科 岡山県地域枠／広島県地域枠 広島大学医学部医学科 ふるさと枠 自治医科大学 岡山県内市町村の医学部奨学生
	44人
ス タ フ 等	岡山県地域医療支援センター “ 岡山大学支部 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 岡山県保健福祉部医療推進課
	14人

プロ グ ラ ム

13:50	メインルーム集合
14:00	開会あいさつ 忠田 正樹（岡山県地域医療支援センター センター長） 近藤 宏明（岡山県 保健福祉部 医療推進課 課長）
14:10	内容説明
14:20	講話①「ワークライフバランスについて」 講師：高橋 美沙 先生（自治医科大学卒業医師、岡山県備中保健所保健課 技師）
14:50	質疑応答
15:00	休憩
15:10	アイスブレイク
15:20	グループワーク 講話②「医療倫理について」 講師：徳増 一樹 先生（岡山大学病院 総合内科・総合診療科 助教）
16:50	閉会あいさつ 佐藤 勝（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 教授） 小川 弘子（ “ ）
17:00	閉会





2. 地域枠ミーティング

1月	18日（オンライン開催）
4月	12日
7月	5日
10月	18日

岡山大学医学部医学科の地域枠学生（岡山県枠・広島県枠・鳥取県枠・兵庫県枠）が、学生主導でレクリエーションや学習を行いました。学年を超えて、地域医療を目指す仲間が親睦を深める機会になっています。



3. 岡山大学入試・自治医科大学入試

2022年度岡山大学医学部医学科・自治医科大学医学部入学試験の実施に協力しました。

1月	22日 2022年度岡山大学医学部医学科地域枠コース・岡山県面接試験
	25日 2022年度自治医科大学医学部入学試験第一次面接試験

4. 地域枠制度説明会（地域枠入学予定者・保護者）

3月	15日
----	-----

岡山大学の医学部医学科地域枠コースの入学予定者に対して、保護者同席のもと地域枠制度の趣旨と医学生としての心構えなどについて説明しました。また、入学予定者の皆さんには、自己紹介や入学後の抱負などについて話していただきました。



5. 地域枠制度説明会（地域枠学生）

3月	24日
8月	20日

地域枠制度の背景や趣旨、今後のサポート体制について周知を行いました。

6. 講話『公衆衛生医師の役割』（地域枠学生・自治医科大学生）

講師：岡山県保健福祉部 保健医療統括監 則安俊昭

8月	20日
----	-----



保健所の機能を担うなど公衆衛生医師が、行政組織の中でどのような役割を果たしているのかについて知つてもらうために話をしました。





7. 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学学生との懇談会

岡山大学の地域枠学生、広島大学のふるさと枠学生、自治医科大学学生が知事と懇談を行ないました。卒業医師からは修学支援のお礼と地域医療への取り組みに向けた決意が表明され、知事から激励の言葉をいただきました。新型コロナウィルス感染症の感染状況を鑑み、卒業医師のみ県庁を訪問し、在学生はオンラインでの参加となりました。

3月 | 24日



8. 岡山大学の地域医療実習

岡山大学の実習オリエンテーションでスタンダードプリコーションズについて説明しました。一部の学生の実習期間中の日報に対するコメントも担当しています。

- ・選択制臨床実習 (6年生) オリエンテーション
- ・地域医療体験実習1期・2期・3期 (3年生) ツ
- ・早期地域医療体験実習 (1年生) ツ

9. 岡山県地域医療支援センター主催の実習

3月 | 7～11日 広島大学春休み実習（哲西町診療所）
14・15日 哲西実習
(中止) 離島実習



10. 第9回 岡山県臨床研修連絡協議会

臨床研修の質の向上・環境の改善・臨床研修医の確保や岡山県の臨床研修病院に関わる情報の共有・発信を目的として、県内の臨床研修病院（15施設）の研修責任者等が協議を行いました。

11月 | 24日

【協議内容】

- ・2023年4月から臨床研修を開始する医学生等のマッチング結果
- ・2022年3月に2年間の臨床研修を修了する研修医へのアンケート（2022年1月実施）の分析結果
- ・2022年4月から臨床研修を開始した研修医へのアンケート（2022年4月実施）の分析結果
- ・各病院の研修医確保のための取組状況の報告 等





11. 勉強会『教えて！野島先生』(地域枠・自治医科大学(在学生・卒業生))

岡山県地域医療支援センター岡山大学支部の主催で地域勤務や研修をしている若手医師ならではの悩みや病院で困っている事、容態急変の処置をしたがこれでよかったのかなどの疑問に答えています。少しずつ本音を聞かせてもらえたり、元気に頑張っている姿を見られる機会になっています。

1月 | 11日～（毎週火曜日 途中から 毎週水曜日に変更）全28回開催



12. 勉強会・講習会(地域枠・自治医科大学(在学生・卒業生))

岡山県地域医療支援センター岡山大学支部と岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座が協力して、参加を希望する地域枠や自治医科大学の在学生と卒業医師が、一緒に学びながら絆を深められる機会を設けています。

2月	8日	地域枠卒業医師座談会(オンライン)
	10日	令和3年度 第1回 地域枠学生・卒業生勉強会<講演会>(オンライン) 『学生・研修医のための病棟カルテを書くコツ』
3月	1日	令和3年度 第2回 地域枠学生・卒業生勉強会<講演会> () 『病気になるのは自己責任?』
	12日	令和3年度 第3回 地域枠学生・卒業生勉強会<実技講習会> (地域医療人育成センターおかやま(MUSCAT CUBE)) 『地域医療で役立つ麻酔法と整形外科の応急処置』
6月	7日	令和4年度 第1回 地域枠学生・卒業生勉強会<講演会>(オンライン) 『必ず伝わるプレゼンテーション』
9月	24日	令和4年度 第2回 地域枠学生・卒業生勉強会(地域医療人育成センターおかやま(MUSCAT CUBE)) JPTECミニコース
11月	12日	令和4年度 第3回 地域枠学生・卒業生勉強会(岡山大学病院総合診療棟) 『バイタルサインからの臨床診断～基礎編～』



実技講習会①



実技講習会②



実技講習会③



実技講習会④



JPTECミニコース①



JPTECミニコース②



V. 地域枠卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

1. 地域の医療機関の訪問

2022年4月から、新たに地域枠卒業医師が勤務を開始した4病院を訪問し、地域枠卒業医師の働き方や指導体制・バックアップ体制がどのようにになっているのかについてお聞きしました。また、地域の医療の現状や地域における病院の役割・将来像、救急車の受入状況等についての意見交換も行いました。

【前期配置】 7月 | 6日 矢掛町国民健康保険病院（矢掛町）
20日 備前市国民健康保険市立吉永病院（備前市）

【後期配置】 8月 | 3日 医療法人平野同仁会 総合病院津山第一病院（津山市）
12月 | 2日 医療法人三水会 田尻病院（美作市）



矢掛町国民健康保険病院（7月6日）

備前市国民健康保険市立吉永病院（7月20日）



総合病院津山第一病院（8月3日）



田尻病院（12月2日）



VI. イベント等の主催・共催・後援など

1. 岡山県医師勤務環境改善支援センターとの協力

7月 24日 『第7回岡山県医師会医師の勤務環境改善ワークショップ』
(岡山県医師会館 401会議室、ハイブリッド開催)

**第7回
岡山県医師会
医師の勤務環境改善ワークショップ**

令和4年7月24日(日) 14:00 ~ 16:00
岡山県医師会館 401会議室 ※ハイブリッド開催

14:05 ~ 14:25 岡山県医師会勤務医部会・女医部会合同総会
14:25 ~ 14:55 (CC: 7 (0.5倍))
「ここがポイント! 医師の働き方改革Q&A」
岡山県医療勤務環境改善支援センター医療労務管理アドバイザー/社会保険労務士
佐田 俊彦 先生

14:55 ~ 15:55 (CC: 1 (1.0倍))
【特別講演】
「医師の働き方改革について(仮)」
日本医師会 会長 松本 吉郎 先生

※お申込みが必要です(定員: 401会議室70名 WEB開催100名)
※会員登録情報の方法(FAX、WEB登録情報の場合はQRコード)よりお申込みください
※やむを得ず研修会を「中止」する場合は、県医師会ホームページ及び休日休間自動音声案内にてお知らせいたしますの
ごとにご確認ください。お問い合わせ先: TEL 086-230-7180
※会員登録画面には誤りがございます
※新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用、咳エチケット、手振の消毒にご協力をお願いします。

[WEB申込み] <WEB接続希望の方>
 QRコードよりお申込みください
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_tveOrBTT6zw6G99DgnTA

岡山県医師会 担当: 中谷、小野
〒700-0024
岡山市北区吉備町19-2
TEL : 086-250-5111
FAX : 086-251-6622
mail : fukushi@po.okayama.med.or.jp

R4.7.24 医師の勤務環境改善WS「会場」参加申込書 (FAX 086-251-6622) ※締切 R4.7.20(水)	
お名前	
医療機関名	
電話番号	

共催: 岡山県医療勤務環境改善支援センター
後援: 岡山大学医療キャリアセンター-MUSCAT、NPO法人岡山医師研修支援機構、岡山県地域医療支援センター(予定)

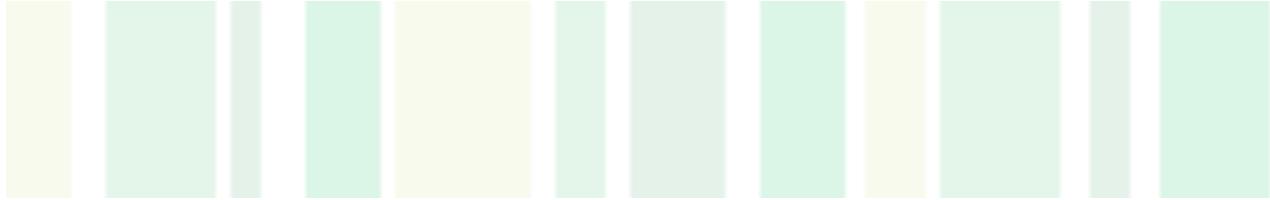
VII. 連携協力・情報発信

1. 岡山県医療対策協議会への出席

医療法及び医師法の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 79 号）が平成 30 年 7 月 25 日に公布、一部施行されたことに伴い、岡山県地域医療支援センター運営委員会は平成 30 年度で廃止され、令和元年度から岡山県医療対策協議会に統合されました。

例年、6 月に開催される協議会で翌年 4 月から勤務を開始する「地域枠卒業医師の配置方針」について協議を行っています。本年の協議では、キャリア形成卒前支援プランの内容について承認されました。

1月	17 日 ～ 27 日	第 30 回岡山県医療対策協議会（令和 3 年度第 3 回、書面開催） 議題 (1) 2022 年度専攻医募集においてシーリング枠外とする地域枠・自治医科大学卒業医師について（追加分） (2) 岡山県保健医療計画へのへき地診療所の追加について
2月	10 日	第 31 回岡山県医療対策協議会（令和 3 年度第 4 回、オンライン開催） 議題 (1) 令和 5 年度臨床研修病院の募集定員について (2) キャリア形成卒前支援プランの策定について
6月	30 日	第 32 回岡山県医療対策協議会（令和 4 年度第 1 回） 議題 (1) 岡山県地域医療支援センターの運営について ① 令和 3 年度事業実績及び令和 4 年度事業計画（案） ② 令和 5 年度地域枠卒業医師の配置方針（案） (2) 岡山県へき地医療支援機構の運営について (令和 3 年度事業実績及び令和 4 年度事業計画（案）) (3) 令和 5 年度の地域枠の設定について (4) キャリア形成卒前支援プランの策定について (5) 令和 2 年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果について（報告）
12月	7 日 ～ 14 日	第 33 回岡山県医療対策協議会（令和 4 年度第 2 回、書面開催） 議題 (1) 2023 年度専攻医募集シーリングに係る県から国への意見について（報告） (2) 2023 年度専攻医募集においてシーリング枠外とする地域枠・自治医科大学卒業医師について



2. 「第12回 中四国地域医療フォーラム」(オンライン開催)への参加

平成22年より毎年、中四国各県の関係者が集まり、地域枠制度の運営に関する情報交換を行っています。プレ集会については、大学関係者の情報交換はオンライン、各県の地域医療支援センター関係者の情報交換は書面での開催となりました。

概要	
日程	2022年2月5日（土） (プレ集会 10:00～12:00 (大学関係者)、本会 13:00～16:30)
主催	島根大学大学医学部 地域医療支援学講座 島根県保健福祉部 医療政策課 一般社団法人 しまね地域医療支援センター
目的	地域枠制度を適切に運用していくために、近隣県の取組を共有し、建設的な意見交換を行う。
テーマ	「地域枠卒業医師の専門医教育とその後の配置について」
議題	(1) 各県からの事例紹介 『地域枠制度のこれまでの検証と今後より実効性のある制度とするための工夫及び取組について』 (2) 地域枠卒業医師からの近況報告 『益田市の医療に携わって』 発表者：山口祐貴（益田赤十字病院消化器内科） (3) しまね総合診療医センターからの取組報告 『しまね総合診療センター～virtual office構築と NEURAL GP Net work～』 発表者：白石吉彦（島根大学医学部附属病院 しまね総合診療医センター長）
出席者	中四国各県の地域医療に関わる大学関係者、県行政担当者、地域医療支援センター職員、公立病院指導医、地域枠卒業医師、地域枠学生 等

3. ホームページ・Facebookによる情報発信

岡山県地域医療支援センターの活動状況の報告や分析資料の掲載、イベント開催のご案内を隨時行っています。

ホームページ「岡山県地域医療支援センター」

<https://chiikiiryoukayama.wixsite.com/centerokayama>

ホームページ「岡山県地域医療支援センター岡山大学支部」

<https://www.okayama-u-chiikiokayama.jp/>

Facebook「岡山県地域医療支援センター」

<https://www.facebook.com/>

岡山県内の臨床研修病院・大学病院と専門研修施設（基幹施設）のまとめサイトです。各施設の公式サイトや研修医の募集ページをご案内しています。

「岡山県の医師研修病院」ホームページ

<https://chiikiiryoukayama.wixsite.com/for-resident>



VIII. 定例会の開催

毎週月曜日、岡山県医療推進課において、岡山県地域医療支援センターの運営について協議を行いました。新型コロナウィルスの感染状況に応じてWEB会議システムを利用するなど、業務が滞らないようにしました。



2022年 の 主 な 行 事 な ど

1月	17日 「第30回 岡山県医療対策協議会」（令和3年度第3回、書面開催、～1/27）
2月	10日 「第31回 岡山県医療対策協議会」（令和3年度第4回、オンライン開催）への出席
3月	15日 地域枠制度説明会（入学予定者・保護者対象） 24日 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学生との懇談会 地域枠制度説明会（地域枠学生対象）
4月	1日 地域枠卒業医師の地域勤務開始（前期配置6人、後期配置2人） 〃 地域枠卒業医師の臨床研修開始（8人） 8日 「地域枠卒業医師の配置希望調査（病院）」の実施（～5/16） 〃 「地域医療に関する取組調査（市町村）」の実施（～5/16）
6月	30日 「第32回 岡山県医療対策協議会」（令和4年度第1回）への出席
7月	6日 矢掛町国民健康保険病院（矢掛町）の訪問 20日 備前市国民健康保険市立吉永病院（備前市）の訪問 31日 「第9回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ —地域枠学生・卒業医師の教育・育成方法について—」の開催
8月	3日 医療法人平野同仁会 総合病院津山第一病院（津山市）の訪問 20日 「2022 地域枠学生・自治医科大学生合同オンラインセミナー」の開催 地域枠制度説明会（地域枠学生対象）
10月	7日 地域枠卒業医師と候補病院のマッチング開始（～12/9） 16日 「令和4年度 地域枠卒業医師と勤務候補病院の合同説明会」の開催
11月	24日 「第9回 岡山県臨床研修連絡協議会」の開催
12月	2日 医療法人三水会 田尻病院（美作市）の訪問 7日 「第33回 岡山県医療対策協議会」（令和4年度第2回、書面開催、～12/14） 23日 2023年4月からの地域勤務を開始する病院の公表

年次報告書

2022年1月～12月 <発行 2023年3月>

岡山県地域医療支援センター

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県保健福祉部医療推進課内
(4月から組織改編により「保健医療部」となります。)

TEL : 086-226-7381 / FAX : 086-224-2313
E-MAIL : chiikiiryou-center@pref.okayama.lg.jp
<https://chiikiiryouokayama.wixsite.com/centerokayama>
<https://www.facebook.com/chiikiiryou33>

岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学医学部 MUSCAT CUBE 2階
TEL : 086-235-6833 / FAX : 086-235-6834
<https://www.okayama-u-chiikiokayama.jp/>

<https://chiikiiryouokayama.wixsite.com/centerokayama>

(ホームページ)

<https://www.facebook.com/chiikiiryou33>

(facebook)